

成和西小 学校だより

令和8年5月29日(金)

伊賀市立成和西小学校 No. 5

伊賀市大内624番地

<http://www.iga.ed.jp/seiwanishi-e/>

サツマイモ植え付け

5月12日(火)に全校でサツマイモの苗の植え付けを行いました。今年も、大野木環境保全会の皆さんにご指導いただきました。上田会長さんから植え付けの手順や気をつけることのお話を聞き、各学年に分かれて植えていきました。子どもたちは土に穴をあけ、サツマ



イモの
苗を

丁寧に植えていきました。植えたところに糞摺りをまき、水やりをして作業を終えました。子どもたちはこれまでの経験をいかして、手際よく作業をすすめていました。秋の収穫作業を楽しみに、大きなイモに育つよう、水やり作業などをしっかりしていきます。



リコーダー導入指導

5月14日(木)に全日本リコーダー教育研究会顧問の日置美知代先生によるリコーダーの授業があり、リコーダーを吹き始めたばかりの3年生の子どもたちにご指導いただきました。音が出る仕組みや音の出し方(息の入れ方)など、クイズも交えながら教えていただきました。最後には、さまざまな大きさのリコーダーを使った曲の演奏を聴かせてもらい、大きさや長さによる音色の違いを楽しみました。「リコーダーは吹くのではなく、歌うのです。」とおっしゃる先生のお話を聞いて、これからの学習がますます楽しみになりました。



三重中央開発見学

5月18日(月)、4年生が三重中央開発に見学に行きました。はじめに、自分たちが捨てたごみがどこに運ばれ、どのように処理されるのかについてお話を聞きました。収集日に出したごみはさくらクリーンセンターに集められ、そこから大きなトラックに積み替えて三重中央開発に運ばれています。可燃ごみは焼却処理、プラスチック製のトレーや梱包物はもう一度原材料として再利用できる粒子状のペレットに、紙くずやプラスチックごみは混ぜ合わせて燃料(RDF)にしていることがわかりました。また、焼却処理やりサイクルできないごみは埋め立て処分場で処理するなど、資源を有効に使えるようたくさんの人たちが働いてくれていることがわかりました。その後、ごみを焼却している「エネルギープラザ」を見学し、大きなクレーンを使っていろいろな可燃ごみを混ぜて燃えやすいごみを作り搬入したり、燃えやすいよう温度管理をしたりしている様子を見学させていただきました。ごみを埋め立ててできた高台から埋め立て処分場を一望し、多くの人の力で私たちの出したごみが処理されていることをあらためて感じていました。



運動会予行練習

5月27日(水)、運動会予行練習を行いました。これまで練習してきたことがプログラム順にスムーズに行えるのかを確かめ合いながら取り組みました。「進行」「準備」「放送」「出発」「決勝・記録」「得点」の係を担当する4・5・6年生の子どもたちは、初めて体験する活動もありましたが、役割をしっかりと果たそうと一生懸命取り組んでいました。予行練習を終え、うまくいったことやいかなかったことを振り返り、30日に備え、さらに熱心に練習をしています。

校内の掲示板には、子どもたち手作りの運動会ポスターが掲示され、給食の時間には、「運動会でがんばりたいこと」のインタビュー放送が流されています。子どもたちの運動会への強い思いが伝わってきます。いよいよ明日は運動会本番です。応援よろしくお祈りします。